

# 近代英語協会ニュースレター

2018(平成30)年9月7日

近代英語協会事務局分室

〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2

尾道市立大学芸術文化学部平山研究室内

協会ホームページ <http://www.modernenglish.jp/html>

電話: 0848-22-8311(代表番号)

年会費振替口座 00810-9-5821

## 1 第35回大会の報告

去る6月23日(土)に、京都大学において、第35回大会を開催いたしました。まず、京都大学教授の家入葉子先生より開催校のご挨拶を頂き、続いて英語語法に関するシンポジウム、および5件の研究発表が行われました。そして、今回は特別連結講演として、京都大学名誉教授・関西外国語大学名誉教授の豊田昌倫先生の Thomas De Quincey の音声スタイルについてのご講演と、英国の俳優・文筆家・演出家である Ben Crystal 氏の Shakespeare の original pronunciation (OP) に関するご講演が連続して行われました。発表者、講師、および司会者の皆様、有意義な知見をご開示いただき、ありがとうございます。ご参加いただいた会員の皆様には、熱心にご清聴いただき、また、貴重なコメントや質問をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

今大会の参加者数は94名でした。多くの皆様にご参加いただき、大変喜んでおります。50名の方が出席された懇親会では、諸々の話題に花が咲き、瞬く間に90分が過ぎ行きました。どうか会員の皆様には、次回も万障お繰り合わせの上ご出席を賜りますようよろしくお願い申し上げます。なお、年度別参加者数は次の通りです。

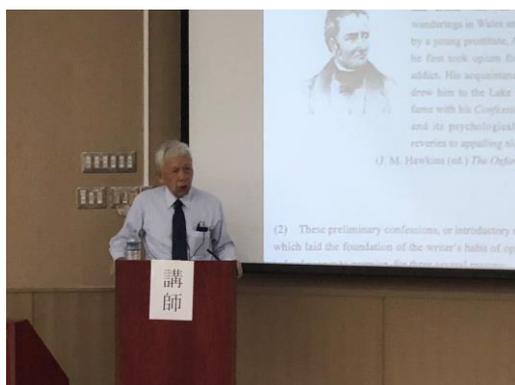
年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
大会	約80	72	85	79	84	83	92	84	85	94
懇親会	25	39	38	40	39	40	48	42	44	50



大会の一場面



左から、シンポジウム司会・講師の今林修先生、講師の中尾佳行先生、講師の小倉美知子先生



豊田昌倫先生による講演



Ben Crystal 氏による講演

## 2 第36回大会について

次回大会は、2019年6月29日（土）、都内某所において開催を予定しております。講演は、京都府立大学名誉教授・元近代英語協会会長で顧問の米倉紳先生にシェイクスピアに関するテーマでお話しいただく予定です。また、外国人講師の招聘およびシンポジウムについては検討中ですので、次回のニューズレターでお知らせいたします。

個人研究発表の締め切りは2019年1月31日（木）です。発表をご希望の方は、(a) 発表題目と300字程度の要旨、(b) 氏名・所属・職位・略歴・連絡先（住所、電話番号、Eメールアドレス）・**大会発表助成金希望の有無（※参照）**を別文書として作成し、下記の（ア）、（イ）いずれかの方法でご応募ください。

なお、本協会の趣旨により、発表内容は近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資するものとしてください。

(ア) 電子メールによる応募

- ・ (a) MSWord 文書、及びその pdf ファイルを添付
- ・ (b) MSWord 文書のみ

宛先 hirayama@onomichi-u.ac.jp

(イ) 郵送による応募

- ・ (ア) の(a)又は(b)を入れたフロッピーディスクまたは CD-R
- ・ 打ち出し原稿

宛先 〒722-8506 広島県尾道市久山田町 1600-2

尾道市立大学 芸術文化学部 平山直樹

### ※ 大会発表助成金制度について

本協会では、大会参加への費用を軽減し、若手研究者を中心に大会発表を奨励するため、大会発表助成金制度を設けております。助成対象者は、発表を行う大学院生・常勤職のない会員（発表を行う年の4月1日時点で37歳以下または修士号取得後10年以内で、所属機関等より大会会場への交通費の補助を受けていない者）といたします。また、助成金額は、自宅から大会会場までの国内交通費（往復）とし、交通費の計算は協会事務局が行います。なお、申請方法は、大会発表の受理後に、申込用紙（発表応募時に希望を明記）に詳細を記入し、事務局に提出頂きます。多くの発表の応募をお待ちしております。

## 3 理事の交替について

2019年3月31日をもって、大沢ふよう氏、小倉美恵子氏、中村不二夫氏、保坂道雄氏、水野和穂氏の5名の理事が任期を満了し退任されます。長きに渡り協会の発展にご尽力頂き、誠に有り難うございました。なお、新理事として、岡崎正男氏（茨城大学）、福元広二氏（広島修道大学）、前田満氏（愛知学院大学）、村上まどか氏（実践女子大学）、脇本恭子氏（岡山大学）が就任されます。任期は、2019年4月1日～2023年3月31日の2期4年です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 4 顧問の追加について

現在の秋元実治氏（青山学院大学名誉教授）、豊田昌倫氏（京都大学名誉教授）、中野弘三氏（名古屋大学名誉教授）、米倉紳氏（京都府立大学名誉教授）に加えて本協会の元会長の児馬修氏（立正大学教授）が、2019年4月1日より新顧問として就任されます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 5 『近代英語研究』 第34号の発行について

第34号は予定どおり刊行され、大会ご出席の会員の方々には当日お渡しいたしました。当日ご欠席の会員の方々には、このニューズレターとともに同封いたしました。大会ご出席の会員の方で、もしお受取になってない方がいらっしゃいましたら、お手数ではございますが、事務局長平山までお知らせください。改めて送付させていただきます。

## 6 『近代英語研究』 第35号の原稿募集について

第35号(2019年6月発行)の投稿締め切りは2018年9月15日(土)となっております。奮ってご応募ください。審査は匿名で行われます。

『近代英語研究』第35号(2018年9月15日投稿締め切り)より、ご投稿の際の紙媒体の郵送を廃止いたします。ご投稿の際は電子媒体のみをご提出ください。ご提出は必ずメール添付にて編集幹事(坂内宏行:sme.meajapan@gmail.com)までお願いいたします。

投稿規定、投稿要領については、第34号の巻末、または協会ホームページ左下「協会出版物」の中の「投稿規定・書式見本・執筆者情報ファイル」をご覧ください。

なお、英語論文に関して、英語を母語としない投稿者は、投稿前に必ずネイティブ・スピーカーによる原稿のチェックを受けた上でご応募ください。また、他の学会誌への二重投稿はお控えください。

## 7 『近代英語研究』投稿規定の趣旨改定について(第35号より)

大会個人研究発表の内容は、近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資するものでお願いする旨を既にお知らせいたしました。『近代英語研究』投稿におきましても、協会趣旨を反映し、第35号より論文および研究ノートの趣旨に下記の通り下線部分の文言を追記することになりましたので、ご承知の上で、ご投稿をお願いいたします。

### 論文の趣旨(第35号より)：

近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資する内容のものであり、未発表の論文であること。先行研究を十分に参看し、確かな研究テーマを設定し、精緻な分析を行い、明確な根拠に立脚し、新しい知見に富んだ独創的論考であること。

### 研究ノートの趣旨(第35号より)：

近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資する内容のものであり、未発表のものであること。確かな研究目的を示し、その学問分野における新しい知見、展望ないしは方向性を予感させる内容を含んでいること。

## 8 近代英語協会最優秀新人賞ならびに優秀学術奨励賞の選考結果について

本年度は、残念ながら応募者がございませんでした。次年度号での多くの応募者を心よりお待ちしております。

なお、賞には、最優秀新人賞と優秀学術奨励賞の2種類があります。若手による当該年度の掲載論文の中から、前者は特に秀でている論文に、後者は、最優秀新人賞には至らないが将来性を感じさせ優れていると評価された論文に与えられます。最優秀新人賞には表彰状と記念品が、優秀学術奨励賞には表彰状が授与され、その荣誉が讃えられます。

選考対象は、「協会誌への掲載が可となった、投稿締切日時時点で37歳以下の、または修士号取得後10年以内の執筆者による論文のうち、「原稿応募時に「執筆者情報ファイル」において賞の選考を希望する意思が表明されていた論文」(選考規程第2条より)です。選考希望の意思表示のため、論文投稿の際、「執筆者情報ファイル」内の項目3の該当欄に「○」をご記入ください。

## 9 『近代英語研究』掲載論考の転載(および刊行)許可申請手順について

『近代英語研究』に掲載済みの全ての論考の著作権につきましては本協会に属することをご理解いただきたいと思います。掲載済み論考を著者の方がご自身の学位論文へ転載を希望される場合、および、その論考が転載された学位論文の刊行を希望される場合もあるかと存じます。そのような場合につきましては、編集幹事宛に所定の許可願をご提出いただくことで、協会から許可書を発行させていただくことになりました。ご希望の方には申請書をお送りいたしますので、編集幹事(坂内)までEメールにてご連絡をお願いいたします。

## 10 『近代英語研究』電子アーカイブ化

J-STAGE(独立行政法人科学技術振興機構)に、『近代英語研究』が電子アーカイブ化されております。パソコン等でサイトにアクセスすると、創刊号から第24号(2008)までの論考を、現在ご参照いただけます。近代英語協会ホームページ<<http://www.modernenglish.jp/index.html>>左下の「協会出版物」からのリンクが便利です。

なお、第25号(2009年発行)以降の論考については、現在掲載の準備を行っております。いましばらくお待ちくだ

さい。また、『近代英語研究』の冊子と同様に、すべての著作権は本協会に帰属することをご了解いただきたく存じます。

## 11 ホームページの図書紹介欄について

会員の皆様が出版された文献を本協会のホームページでご紹介いたします。自薦、他薦は問いません（他薦の場合は著者の了承を得てください）。紹介されたい著書（翻訳本も可）のタイトル、表紙の写真、および紹介文（800字程度まで）を添付し、IT 管理の川端朋広先生まで電子メールでお送りください。なお、書籍の実物の事務局への送付は控えてください。

## 12 会費納入のお願い

本年度大会の資料をお届けした5月下旬、会員お一人お一人に過去3年間の会費納入の記録を記した紙を同封いたしました。どうか、いま一度ご確認いただき、納入漏れののないよう今年度中に請求額全額をお振り込みいただきますようお願い申し上げます。協会の円滑な運営のため、ご協力ください。

なお、協会は、別途領収証を発行することはいたしておりません。郵便局からお受取りになる「振替受付票」（右端の紙片）以上に公式な領収証はございませんので、大切に保管なさってください。また、納入の際は、必ず払込用紙にお名前のご記入をお願い申し上げます。

## 13 終身会員制度の導入について

この度、理事会において、終身会員制度の導入を決定いたしました。来年度の導入を目指して事務局内で細部を調整し、12月のニューズレターで詳細をご報告いたします。

## 14 所属、および連絡先通知のお願い

所属、および連絡先（住所、Eメールアドレス等）に変更があった場合は、速やかに事務局長（平山）までお知らせください。学生会員の方が学生の身分を終えられた場合も、会員種別が「学生会員」から「一般会員」へ変更となりますので、お知らせください。ご通知の際は、できる限りEメールアドレスを添えてください。

## 15 事務局より

菊池繁夫先生を会長とする事務局の4年任期の3年目が終了しようとしています。この10月からは、現体制事務局の最終年が始まります。この度はニューズレターの発送が遅れまして、大変ご不便をおかけいたしました。お詫び申し上げます。今後も事務局一同、本協会の活動を充実させるとともに、時代への対応も進めて、次期事務局にお渡しできるよう尽力する所存でございます。

協会に関するお問い合わせとご連絡は下記の連絡先までお願いいたします。

- 協会誌について  
坂内宏行 (sme.meajapan@gmail.com)
- ホームページについて（会員の出版された図書紹介もお寄せください）  
川端朋広 (kawabata@aichi-u.ac.jp)
- その他全般について  
平山直樹 (hirayama@onomichi-u.ac.jp)

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

事務局長 平山直樹